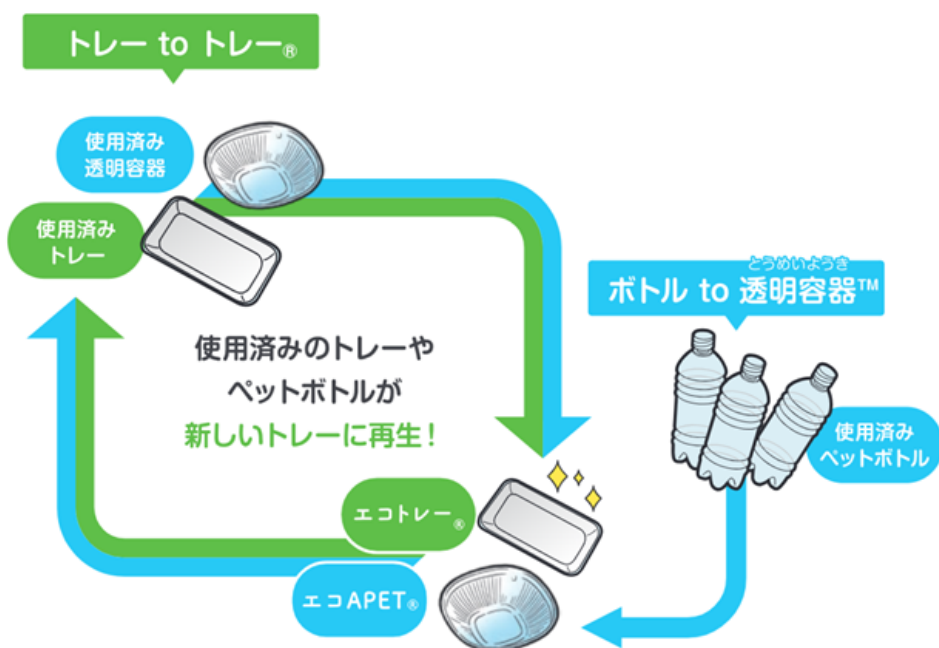


2024年6月28日
株式会社エフピコ

関西シジシー・加盟社・エフピコ
「トレー to トレー」・「ボトル to 透明容器」
「エコトレー」「エコAPET」の積極的使用で協働を開始

～2024年度にCO2削減 年間1,400tを目標に、循環型リサイクルを促進～

株式会社エフピコ(本社:広島県福山市、代表取締役会長 佐藤 守正、以下「エフピコ」)と株式会社関西シジシー(本社:大阪府大阪市、取締役社長 茂木秀樹、以下「関西シジシー」)は、関西シジシー加盟社が関西地区に展開するスーパー333店舗を対象に、エフピコが全国の小売店・自治体と取り組み、回収した使用済み食品トレーを新たな食品トレーに生まれ変わらせる「トレー to トレー」及び使用済みペットボトルを回収して新たな食品容器に生まれ変わらせる「ボトル to 透明容器」の循環型リサイクルを推進するため、積極的に「エコトレー」「エコAPET」を使用する協働を開始しました。



●CO2削減 年間 1,400tへの取り組み

関西シジシー加盟社の店舗では、エフピコが全国の小売店や自治体と取り組み、回収した使用済みトレーやペットボトルの回収資源から再生されたエコ製品「エコトレー」「エコAPET」を売り場で使用することによって、2023年度において1,238tのCO2排出抑制に貢献されています。

このたびの協働開始に伴って、関西シジシーは「お店が地域のエコリーダー」となることを目指した「エコストア宣言」を発表し、さらなるエコ製品の使用を促進するとともに、お客様の水平リサイクルへの参加促進を目的とした取り組みを推進することで、2024年度に年間1,400tのCO2削減を目指します。関西シジシー加盟社及びエフピコは、「エコストア」として地域の環境負荷低減、リサイクル資源の有効活用を行い、持続可能な循環型社会の推進に寄与してまいります。



【ご参考】

<株式会社関西シジシー>

関西全域をカバーしている関西シジシー(CGC)は、加盟企業 23 社、総年商 3,858 億円(2024 年 4 月現在)の規模があり、地元のお客様に毎日、安心・安全にお買い求めいただける商品を提供されています。

所在地:大阪府大阪市中央区淡路町3-3-10 チクマビル3階

代表者:取締役社長 茂木 秀樹

創立:1979年10月

<株式会社エフピコ>

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレー to トレー」「ボトル to 透明容器」による地上資源の循環及びCO2 排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地:〒721-8607 広島県福山市曙町 1-13-15

代表者:代表取締役会長 佐藤 守正／代表取締役社長 安田 和之

設立:1962年7月

H P:<https://www.fpc.co.jp/>

以上

【本リリースに対するお問い合わせ先】

■株式会社エフピコ リサイクル推進部 TEL:03-5325-7559

FAX:03-5325-7767